

【小論文課題シート 副校長】

小論文作成にあたり、現在検討中の名市大附属学校の特徴ある教育と学校運営について説明します。

◎特徴ある教育について

- ・中高大１０年、１２年の一貫教育を理念とし、受験準備や受験を意識しない学びを通し「好きや得意を伸ばす」仕組み。
- ・中等教育学校の特例を生かし、６年間の一貫教育のもと、それぞれの教科が６年間通した教育課程を編成。
- ・１学年１０５人、教員３人で同時間、同教科の授業を実施。（原則国社数理英）
- ・「好きや得意を伸ばす」を基本とし、集団が同じ進捗で進んでいくのではなく、理解の早い生徒は次の段階に進み、理解の遅い生徒にはしっかり寄り添って指導。
- ・１０５人がそれぞれの進捗で進み、必要に応じて一斉授業を実施する等の個別最適な学びを提供。
- ・適切なタイミングでＣＢＴや到達度確認を実施して、全職員で個々の生徒の進捗状況を把握。
- ・後期課程は単位制を想定し、卒業時の修得単位数は生徒個々による。
- ・大学の授業、研究室にも出席し、大学単位の先行取得が可能。
- ・全ての生徒は大学の全学部の学びを体験し、学部選択につなげる。

◎特徴ある学校運営について

- ・既存の学校のように個々の教員が授業、担任、校務分掌、生徒指導、生徒相談、保護者対応などすべての業務を担う仕組みを変え、次のように業務を分担して学校運営にあたる。

○教科教諭：それぞれの教科指導に特化し、注力する。万全の教材研究、準備、教科指導、教科に関わる生徒相談が中心で、他全校学校行事に携わる。

○主幹教諭：校務分掌（総務、教務、生徒指導、進路指導等）にあたる校務の計画、立案、実施、生徒相談、保護者対応、担任業務、道徳、特活、総合（探究）の計画実施、教科教諭への指導助言を担う。

小論文テーマ

このような特徴ある教育と学校運営であることをふまえて、あなたが副校長として就いた場合、管理職としてどのように力を発揮するか、抱負を交えながら述べてください。

（１５００字程度 用紙は４６字×３６行 １６５６字に設定されています）